

コース
NO.20

四季の花めぐりを楽しもう

県立フラワーセンター散策コース

最寄駅：北条鉄道 播磨横田駅 播磨国風土記ゆかりの地コース

約10km
一般向

約2時間40分
(休憩時間を除く)

所要時間の目安

北条鉄道
播磨横田駅スタート

約70分

県立フラワーセンター

約20分

飯盛山

約55分

潮の井

約15分

北条鉄道
播磨横田駅ゴール

【問合先】
加西市観光案内所
(北条鉄道 北条町駅内)
TEL 0790-42-8823
県立フラワーセンター
TEL 0790-47-1182

コースガイド

播磨横田駅から北条町駅方向へ線路沿いを歩き、最初の信号のない交差点を右折し踏切を渡る。道なりに歩き、Y字の分岐を左へ。坂を少し登るとすぐにまた分岐があるので左へ進むと、左手にため池が見えてくるので、池沿いに歩く。道なりに進むと、県道43号線と合流するので、車に気を付けて横断しよう。工場沿いをしばらく歩き、県道23号線と合流したら、横断せずに右折。左手に見える農業高校の牧場や、高校の校舎を眺めながら真っ直ぐ歩くと大きな交差点がある。車に注意して横断し、そのまま真っ直ぐ進むとフラワーセンターの南入り口に到着。園内から飯盛山に登ることができ、頂上には展望小屋が整備されている。帰りは高校前の信号を過ぎた後の脇道に入り、道なりに歩く。左手に大きな池がある十字路を右折する。血池橋を渡り左折し、しばらく歩くと橋が見えてくるので、渡る前に右折し、県道43号線を横断する。見通しが悪いので注意しよう。大日堂の近くには潮の井がある。道なりにしばらく歩くとゴールの播磨横田駅に到着。



飯盛山からの眺望

イチオシ 県立フラワーセンター

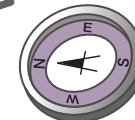
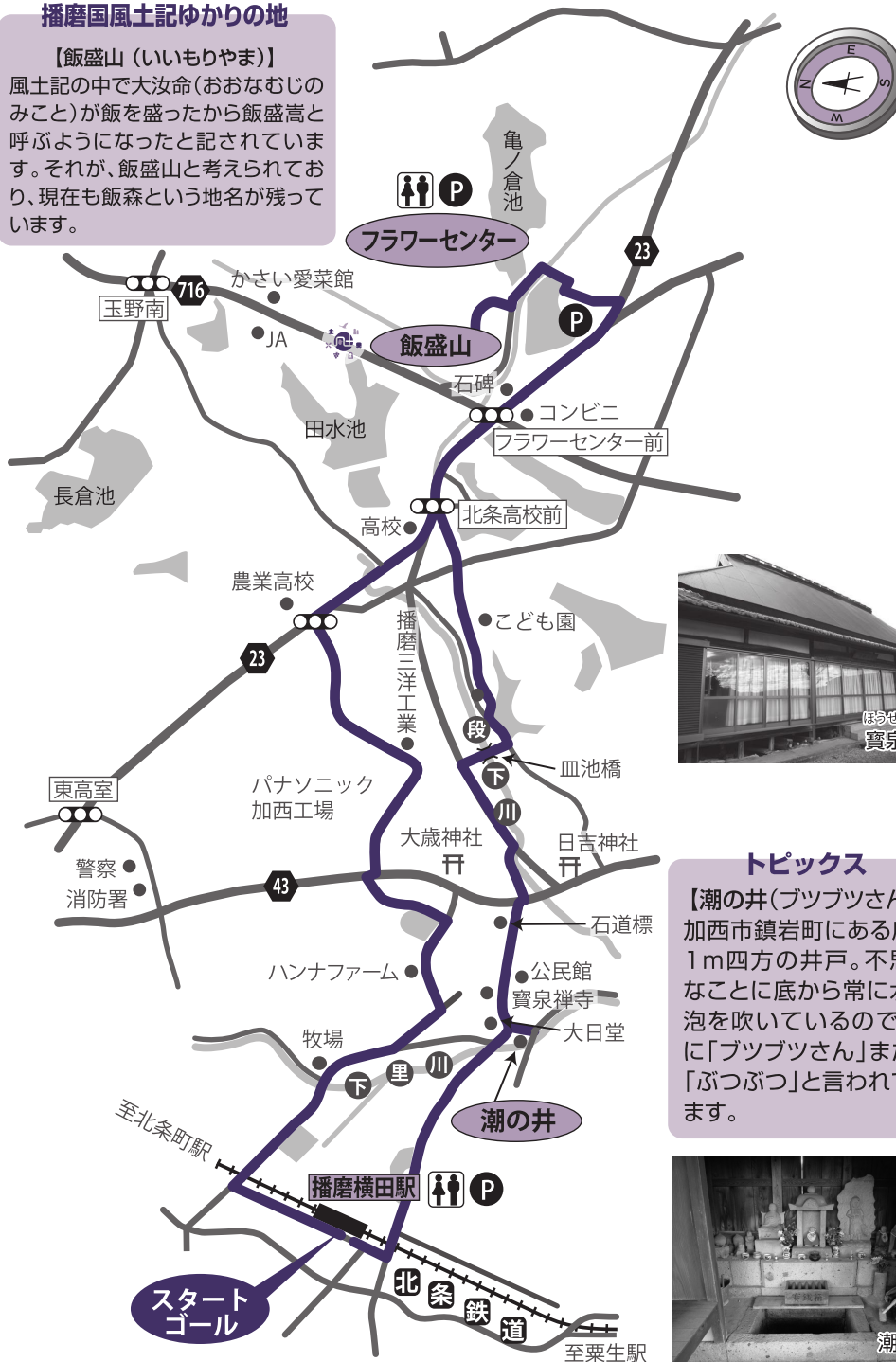
自然の松林に囲まれた園内は中央に満々と水をたたえた亀ノ倉池、南国ムードあふれる大温室や大小様々な花壇や樹木園で構成されています。春は多品種のチューリップで埋め尽くされ、夏はサルビア、マリーゴールド、秋はキク、冬はビオラやハナナなど、季節毎に花壇に植えられる草花の数は年間60万株に及びます。
(住所：加西市豊倉町飯森1282-1)



ハナナなど、季節毎に花壇に植えられる草花の数は年間60万株に及びます。

播磨国風土記ゆかりの地

【飯盛山 (いいもりやま)】
風土記の中で大汝命(おこなむじのみこと)が飯を盛ったから飯盛高と呼ぶようになったと記されています。それが、飯盛山と考えられており、現在も飯森という地名が残っています。



宝泉禅寺

トピックス

【潮の井(ブツブツさん)】
加西市鎮岩町にある広さ1m四方の井戸。不思議なことに底から常に水の泡を吹いているので、俗に「ブツブツさん」または「ぶつぶつ」と言われています。



潮の井